

令和7年度第4回大正区区政会議

日 時：令和8年2月19日（木）

午後7時00分～午後8時41分

場 所：大正区役所4階藤井組大正区民ホール

○西尾区政企画担当課長

皆さん、こんばんは。定刻になりましたので、ただいまから令和7年度第4回大正区区政会議を開催させていただきます。

本日は、公私何かとお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

本日の司会を務めます区政企画担当課長の西尾でございます。どうぞよろしく願いいたします。

午後7時現在、区政会議委員定数14名のうち出席者は11名となっており、委員の2分の1以上の出席がございます。区政会議の運営の基本となる事項に関する条例第7条第5項に基づきまして、本会議は有効に成立していることを御報告申し上げます。

それでは、開会に当たりまして、大正区長の村田より御挨拶申し上げます。

○村田区長

○村田区長

皆さん、こんばんは。大正区長の村田です。いつも大変お世話になっております。

今日は第4回の大正区区政会議ということで、盛りだくさんになっておりますので挨拶はちょっと短めにしろとは言われてますけども、ちょっとだけお話しさせていただきたいのですが、今日は大正区の将来ビジョンとその概要版をつくらせていただきました。皆さんの御意見をいただきながら、「ここが好き。だから、もっと好きになるまち大正区～チャレンジを応援し、地域と共に未来を築く、大正区ならではの魅力

あふれる持続可能なまちづくり～」ということで、こういうタイトルにさせていただきました。こういう形でビジョンを出していきたいと思います。

先日、中泉尾小学校で車椅子バスケの日本代表の選手が来てくれたんですよ。たまたま中泉尾小学校には1年生に車椅子の女の子がいるんですけども、その子がもう目を輝かせて、すごい興奮して、晩寝られんへんのちがうかないうぐらいすごく頑張っ一緒に車椅子バスケやってくれたんです。やっぱりそういうふうに夢を持って、目がキラキラ輝いてるんですね。そういうふうに夢を持ってる子、めざしたい子、そんな子を応援してあげたいなど、そんな思いがこもっているビジョンでございます。

その後、今年度の私たちのやりたいこと、いろんなことをやりたいんですけども、そのうち5つ選んでいる大きくやりたいことの1つが、大正区のまちづくりビジョンを令和8年度つくっていききたいなと思っています。これは、大正区のまちが5年後、10年後、どんなまちになってほしいかなど。そして、そこに住んでる人たちはどんな人だろうということを思い描きながらビジョンをつくっていききたいなと思っています。それはもう役所が勝手につくるというわけにもいきませんので、もちろん地域の皆さんのお声をお聞きしながら、こんなまちやったらいいよね、こんな人たちが住んでたらいいよねという、そういうのを想像しながらビジョンをつくっていききたいと思っています。

ですので、この間宿題にさせていただきました、たくさんいただきました。もう区分するのがすごく大変だったので、今すごいですね。AIが分けてくれました。それはうまいこと森内係長がきれいに整えてくれたんですけども、そんな形で、いただいた宿題の結果をまた皆さんと一緒にお話しできればなというふうに思っています。

その後、大正区の今年度令和8年度の予算につきましても、こんなことしたいということをお説明させていただきたいなというふうに思っています。

ほんとに限られた時間になりますけれども、有意義な会議になりますよう祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。本日はありがとうございます。

○西尾区政企画担当課長

ありがとうございました。

次に、会議の進行につきましては、お手元に配付の資料並びに、あらかじめお送りさせていただきました資料を基に進めさせていただきます。

議題に入ります前に、その都度資料の確認をさせていただきますが、事前にお送りさせていただいた資料をお持ちでない方がいらっしゃいましたら、予備を御用意しておりますのでお申し付けいただきますようによろしくお願いいたします。

次に、本日の会議は全て公開とさせていただきます。本日撮影させていただきました動画や写真、会議録等は、後日区のホームページ等で公開させていただきますので御了承いただきますようによろしくお願いいたします。

なお、本日は、THE大正さんからの取材の申入れもあり、メディアによる録音や撮影がありますので、こちらにつきましても御了承いただきますようによろしくお願いいたします。

それでは、お忙しい中、オブザーバーとして御参加いただいております皆様を御紹介させていただきます。

小山市議員です。

○小山市議員

いつもありがとうございます。よろしくお願いいたします。

○西尾区政企画担当課長

金城府議会議員でございます。

○金城府議会議員

こんばんは。よろしくお祈りします。

○西尾区政企画担当課長

出雲議員と川岡議員につきましては、公務により御欠席と伺っております。

それでは、本日の議事に入らせていただきます。

ここからは、議事進行を木幡議長にお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

○木幡議長

それでは、早速議事に入らせていただきます。

まず、議題1、大正区将来ビジョン2029（案）につきまして、区役所から御説明をお願いいたします。

○西尾区政企画担当課長

それでは、議題1の説明に入ります。

本日は、議題1から3まで多くの議題を扱いますので、全体の進行を円滑にするため、各議題のおおよその時間配分をあらかじめ御説明いたします。次第を置いていると思いますけれども御覧いただきますようお願いいたします。

議題1の大正区将来ビジョン2029（案）につきましては、資料を事前に御確認いただいているということがございますので、事務局の説明は要点のみに絞り5分程度、その後、質疑・御意見、応答の時間を10分程度でお願いしたいと考えております。続きまして、議題2、令和8年度大正区運営方針（案）及び予算（案）については説明を8分程度、質疑・御意見、応答の時間を10分程度とさせていただきます。議題3、大正区の強みとこれからのまちづくりについてのグループ討議は説明を7分、グループ討議を40分を目安に進行をお願いしたいと思います。

あくまでも目安でございますので、もちろん時間は変わっても結構でございます。

それでは、議題1について、御説明いたします。

事前に送付させていただいております書類番号1番、大正区将来ビジョン2029概要版、この横向きの資料でございます。それと書類番号2、大正区将来ビジョン2029（案）ということで、こちらホチキス留めの分です。そして、書類番号3、大正区将来ビジョン2029（案）第3回区政会議でいただいた意見を受けて修正した箇所という資料です。それと書類番号4、横長の大正区将来ビジョン2029（素

案)に対する御意見と大正区の考え方、及び本日配付させていただきました、書類番号11、区政会議委員からの事前質問・意見に対する回答という、このホチキス留めの資料でございます。これをお手元に御準備いただけますでしょうか。

本日、オブザーバーで駆けつけていただきました、出雲市会議員を御紹介します。

出雲市会議員です。

○出雲市会議員

すみません。遅参いたしました。出雲です。よろしく申し上げます。

○西尾区政企画担当課長

それでは皆さん、書類のほうはよろしいでしょうか。書類番号1、2、3、4、そして11です。

この大正区将来ビジョンは、大正区のまちづくりの基礎となる計画であり、大正区が抱える様々な課題に対してどのように対応し、どのような大正区をめざすべきかを区民の方々に明らかにするものです。これまでも区政会議において議論いただいて、それらの意見を反映させていただきました。また、大正区の将来ビジョン2029(素案)についてのパブリックコメントにおいて、寄せられた御意見に対する大正区の考え方をお示ししています。この考え方は、今後パブリックコメントの結果とともに公表を予定しております。事前配付の資料につきましては、事前に御確認いただいておりますので詳細な説明は割愛させていただきます。

それではまず、書類番号11番、本日お渡しした資料です。これが区政会議委員からの事前質問・意見に対する回答でございます。書類番号11のA4判の横のホチキス留めの資料です。

その最後の3ページを見ていただけますでしょうか。

3ページの3-1、一番後ろの3-1の山本委員からのご意見でございます。3-1の御意見に対する回答のとおり、今回から討議時間を十分確保するため、差し支えなければ事前質問の回答は原則書面でお示しし、補足が必要な点のみ口頭で御説明す

る運用としたいと考えておりますが、いかがでしょうか。

木幡議長、お願いします。

○木幡議長

ただいまのお取扱いについて、御意見ございますでしょうか。

事前に資料配付いただいておりますので、事前にちょっとそちらに目を通していただいて、補足説明等を区役所からいただくという形でございますが、よろしいですか。

それでは、御提案のお取扱いで進めさせていただきたいと思います。

続いて、区役所から説明がありました大正区将来ビジョン2029（案）について、何か質問、御意見などはございますでしょうか。御意見ある方は、どうぞお願いします。

御質問、御意見ございませんようでしたら、次の議題に進ませていただいてよろしゅうございますか。

それでは、議題2に進めさせていただきたいと思います。

議題2の令和8年度大正区運営方針（案）及び予算について、区役所から説明をいただきたいと思います。お願いいたします。

○西尾区政企画担当課長

それでは、議題2について御説明いたします。

まず、議題2につきましては、書類番号5、令和8年度大正区運営方針（案）、そして、書類番号6、（参考）運営方針について、そして本日お配りいたしました書類番号12、令和8年度大正区関連予算（案）概要でございます。この3点です。書類番号5、6、12で説明させていただきたいと思います。

この令和8年度大正区運営方針につきましては、各所属における当該年度の施策の選択と集中の方針を示し、その全体像を示すものとして全市的に策定しているものです。これまでも大正区将来ビジョン2029ということで議論させていただきました柱、4つの柱があったと思うんですけど、その方針に基づいて、この大正区運営方針

をつくらせていただきました。これまでの議論をできるだけ反映した形で来年度の大正区運営方針を作成させていただいたところでございます。詳細な説明は割愛させていただきます。

それでは続きまして、令和8年度予算について、総務課長より御説明申し上げます。

○嶋原総務課長

総務課長の嶋原です。座って説明させていただきます。

そうしましたら先ほどもありましたように、資料番号12を見ていただければ思っております。

12の上段に予算編成に係る考え方を記載させていただいております。大正区では、先ほども説明がありましたように、大正区将来ビジョン2029を今策定しているところでございますが、その4つの柱と、それを支える共通の取組を基に施策を展開していくということで予算を編成させていただいております。

大正区関連予算は、下段に記載しておりますとおり、8億5,237万円となっております。内訳は区長自由経費、これは区長の権限により区役所が実際に実施する事業でございます。これは3億9,264万円、この区長自由経費は7年度3億9,986万円に比べ、700万の減額となっております。

その下に記載の区CM自由経費につきましては、4億5,973万円となっております。区シティマネージャー経費、これは区長の権限によりまして、建設局や環境局などいろいろな局が実施する予算でございます。この分野では、局職員が区長の部下となって、区長が部下である局に指示をして行うという立てつけの予算となっております。令和7年度は4億7,597万円でございますので、昨年と比べると約1,600万円の減額となっております。

続きまして、1枚めくっていただきまして、裏面を御覧ください。

こちらに、令和8年度の重点的に取り組む事業を5つ挙げさせていただいております。順に説明させていただきます。

1点目が、先ほど区長からも話がありました、大正区まちづくりビジョン策定の経費でございます。これからの大正区の発展に向け、大正区全体のまちづくりのランドデザインとなる中長期的な将来像、方向性が明確になるものを策定するために626万4,000円を計上しております。こちらは単年度の新規事業でございます。

2点目が、学習・登校サポート事業で、生活困窮やネグレクト、不登校などにより学習機会を逃した児童生徒を対象に、学習支援や登校支援を実施するものでございます。引き続き区役所内に学校・家庭以外の第3の居場所を設置して、専門のスタッフが一人ひとりに寄り添った支援を行い、不登校対策に重点的に取り組んでいきたいと考えております。1,934万3,000円を計上しております。

3点目が、就学前こどもサポートネット事業でございます。これは大正区版ネウボラと言っております。この「ネウボラ」という言葉は、フィンランド語でアドバイスの場を意味する子育て支援制度という意味でございます。妊娠期から中学生までの切れ目のない支援を進めるため、4・5歳児に専門の推進員を配置し、発達や家庭の課題、変化を早期に発見し、必要な支援につなげる仕組みでございます。それにより重大な児童虐待ゼロをめざすものでございます。この事業には1,048万8,000円を計上しております。

4点目が、エリア価値向上に向けた地域活性化事業でございます。TUGBOAT TAI SHO運営事業を推進するとともに、民間が主催するマルシェ、定期市ですね、空家まち歩きなど地域の活性化イベントが継続開催できるよう支援を行ってまいります。さらに、まちづくりの担い手の発掘や公有地の有効活用にも取り組んでまいりたいと考えております。この事業に706万1,000円を計上しております。

5点目が、地域防災対策事業として、350万7,000円を計上しております。大規模災害時の医療救護体制や要配慮者に対する支援体制の整備など、公助の充実や個別避難計画の作成や防災訓練の支援、広報紙それからSNSなどで防災啓発を行うことにより自助・共助の推進にも努めてまいりたいと考えております。

以上、5つの事業を重点的に取り組んでまいりたいと考えてございます。

続きまして、次の3ページ、4ページには区長自由経費の予算（案）、それから区CM予算（案）を、7年度と8年度の費用を対照とした棒グラフで示させていただいております。

先ほども申し上げましたけれども、区長自由経費の7年度は、棒グラフの下記に示させてもらっていますように4億円、8年については3億9,300万円と約700万円の減少となっております。こちらの大きな要因としましては、7年度につきまして国産木材を活用した窓口サービス課のフロア整備事業、これは単年度事業として実施しているものでして、これは約3,100万円、それと万博の来場促進等の取組として約800万円を計上しているというところが、万博も終わっておりまして、8年度には実施しないということもあってなくなっているのが大きな要因となっております。

一方で、増要素としましては、住民情報等の民間委託費、約2,100万円の増とされていることや、先ほど説明しました大正区のまちづくりビジョン策定経費を600万の増として上げてございます。

1枚おめくりいただきまして、次は大正区のCM予算案の比較でございます。

これも先ほど申し上げましたように、区長の権限により区長の部下職員として局職員が実施する事業でございます。左側の棒グラフ、7年度につきましては4億7,600万円、右側の8年度のところは4億6,000万円となっております。約1,600万円の減少でございます。この要因の大きなところとしましては、右のところに記載させてもらっていますが、上から7点目のところ、公園施設整備事業、安全安心・リフレッシュ事業が約2,000万円の減となっているところでございます。この公園整備につきましては、24区を3つのグループに分割し、年度ごとに整備と、それから設計を順繰り整備しているものでございまして、公園の規模や実施内容によって毎年増減が発生するものでございます。7年度につきましては、その整備事業を

行った年に当たっていきまして、8年度は整備の年ではないということで減少となっております。

その他に、3点目のところです。道路照明灯の整備で、生活道路の照明、ナトリウム灯が不点火のものにつきましては、LEDランプに切り替えていく工事予算があるのですが、こちらのほうは130万円増となっております、こういうところの増減で減少が出てございます。

ほかの項目詳細につきましては、また改めて御覧いただきたいと思っておりますので、よろしくお願ひいたします。

説明は以上でございます。

○木幡議長

ありがとうございました。

ただいま区役所から説明がありました令和8年度予算（案）や大正区の運営方針につきまして、何か御質問、御意見ございませんでしょうか。

山本委員、お願いします。

○山本委員

御説明ありがとうございました。僕からの質問としましては、予算（案）のところですけども、3のところの重点的に取り組む事業のところ、今回新たに大正区まちづくりビジョン策定、予算が設定されてまして、ほかは事業として具体的にいろいろ、これまでもやられた事業なので内容あると思うんですけど、ここだけ策定経費、策定という大きな枠なので、策定に当たって何か具体的にどういうことをしていくというのがあるのかなというのが単純に疑問になったので、お聞きさせていただきたいです。

○木幡議長

区役所から説明をお願いいたします。

○西尾区政企画担当課長

区政企画担当課長の西尾でございます。

大正区まちづくりビジョン策定のところの626万4,000円ですけれども、これは来年度に皆さんからいろんな意見を聞かせていただいて、まちづくりビジョンを策定していく中でいろんなデータを集めたり、皆さんからの意見をもとに、まちの将来図などの資料をつくってもらうという専門業者への委託料になります。

○木幡議長

よろしいですか。

○山本委員

はい。

○木幡議長

ありがとうございます。

ほか、御質問、御意見ございますでしょうか。よろしいですか。

ないようでしたら、この後のグループ討論に行きたいんですが、時間限られますので、本日御発言できなかった意見に関しましては、後日御意見シートにて提出いただくことが可能でございますので、そちらのほうでお願いしたいと思います。

それでは、これにて議題2を終了させていただきます。貴重な御意見いただいた部分に関しましては、今後の区政運営に生かしていただきたいと思っております。

それでは、次の議題に移らせていただきます。

議題3の大正区の強みとこれからのまちづくりについて、区役所からグループ討議の説明をお願いしたいと思います。

○西尾区政企画担当課長

それでは、議題3について御説明いたします。

事前に送付しております、書類番号7、令和7年度第4回大正区区政会議グループ討議資料、それと書類番号8、テーマ：大正区の強みとこれからのまちづくりについてということで記入していただく資料、ワークシートでございます。それと、書類番

号9、大正区の「良いところ」や「魅力的なもの」についてという資料でございます。そして、書類番号10、大正区の「良いところ」や「魅力的なもの」について（全体）というホチキス留めの部分です、これでございます。それらの資料を御用意いただけますでしょうか。

それでは、これからグループ討議に入っていただくんですけども、まず今回のグループ討議は、先ほども申し上げた、来年度に大正区全体のまちづくりのグランドデザインとしてまちづくりビジョンというものを策定する予定でございます。そのまちづくりビジョンを皆さんと共に作成させていただきたいと考えておりまして、本日は大正区の良いところや魅力的なものというのを出していただきました。そして、大正区ならではのものを集めて、大正区の未来のファンは、どんな人が想像して、今回は議論していただきます。そして、次回以降の区政会議の未来のファンが住みたいまちはどういったものか。どうしていこうということの御議論ということで、今日はこのグループ討議の書類番号7番にありますとおり、大正区ならではの強みと大正区の未来のファンはどんな人かということをお議論いただけたらと思います。

タイムスケジュールは、この下にありますとおり、まず各自でグループワークのシートの完成ということで、書いてきていただいている方もおられますけれど、まだの方は今書いていただくのを5分程度、そしてグループの発表者を決めるので1分程度、そして作成したワークシートをホワイトボードに貼りながら各委員が順番に1と2についてグループ内で発表するので1人1分程度ということです。そして、各委員の発表を基に意見交換を行って、主な意見やアイデアをまとめるということです。そして、最後にグループごとにまとめた主な意見やアイデアを発表ということで、1グループ3分程度ということにさせていただきたいと思います。そして、先ほど説明した書類番号9番が、先ほど区長も言った、AIである程度全体の中からカテゴリー分けした大正区の良いところや魅力的なものとして大きく5つの分類に分けた資料でございます。書類番号10番が皆さんからいただいた意見を全部、大体カテゴリー別に分けて

います。これを基に今からグループ討議に入らせていただこうと思いますので、よろしくお願ひいたします。

それでは、議長、副議長、そして区役所の職員はテーブルへの移動をお願ひできますでしょうか。よろしくお願ひいたします。

〈グループ討議〉

〈グループ発表〉

○西尾区政企画担当課長

それでは、発表をしていただこうと思いますが、どちらからさせていただいたらよろしいでしょうか。こちらから行きましょうか。

○藤田委員

それでは発表させていただきます。

いろいろ書いてありますけれど、何を発表していいのかというのはちょっと難しいですが、まず公園が多くて、ペットと共に生活できることの可能性として十分あるかなという御意見もありました。それから救急病院が、これは西区ですけど多根病院さんがよく受けてくださいますけれど、あとパルティちしま、心療内科とかいろんな科の医院が入っていたりとか、あるいは三軒家東にもそういった医院が入っているビルがあったりして、まずは病院に行かなくてもそこで診察受けられるということとか、あるいは健康志向が高いまちだと。それから自然が、自然がというか夕日とか朝日とか橋が、何個が高い橋がありますので、その橋に上ると大正区が見渡せたりとか、ほかの地域が見渡せたりとか、夕日とかがとてもきれいですよということ。それからあと交通の便がいいといえいいでしょうね。悪いといえ悪いんでしょうけれど、バスがたくさん本数が走ってますので、バスに乗ればあちらこちら主要な駅に行けるということですので、例えばベッドタウンとしての価値が十分あるんじゃないかなというふうなこととか、それからあと一番よく出てきたのが、人のつながり。人がとても優しいまちだと。だからこれを表現するのになかなか難しいんですけど、取りあえず

人とのつながり、横のつながり、あるいはほかの地域からお越しになっても拒絶せず、拒否せず自然に受け入れてくれると。そういった土壌があるんじゃないかなという話もございました。

あと、どういう人が来てほしいか、ファンなのかということで、歴史の好きな人とか、それから沖縄文化に興味ある方、あるいは文化的なことに興味がある方とか、ローカルな雰囲気好きな方とか、それから景色がいいので写真家とか、それからまた魅力的な人が多いということで、人と話すことが好きな人も来ていただきたいということと、それから子育て世代の方に来ていただけるような仕組みをつくったりとか、そういう中で高齢者も参加できるイベント等も含めて、揺り籠から墓場までじゃないですけど、そういったところでいろんな世代の方が生活しやすいような状況になるように、そういった方々も来ていただきたいということです。

ただちょっとマイナス面では、大正区ということが、例えば外からだ、「えっ、大正区って柄が悪いんじゃないの」とか、あるいは、「えっ、大正区」というふうな声も聞こえてきたみたいですが、ただ大正区の中に入ると、どこが柄が悪いのか、あるいは住みにくいのかというのは分からないということで、何か歴史の中でどこかであるのかもしれませんが、大正区のイメージがちょっと悪いこともあったのかもしれないけれど、今はそんなことはないと思うんですけど、そういったことがまだ近隣の市町村の方々には若干残ってらっしゃるのかなというふうなことで、それも払拭していきたいなということです。

最後に、再チャレンジしたい方にぜひお越しいただきたいということと、ゆるキャラもあちこちに出てらっしゃるのかもしれませんが、何かキーホルダーなどをつくってみんなでゆるキャラを楽しんでいただけたらと思います。

こんな発表でよかったですか。すみません。

(拍手)

○西尾区政企画担当課長

ありがとうございました。

それでは西林さん。

○西林委員

こちらもししたら発表をさせてもらいます。

大正区ならではの強みって、そちらでも出たと思うんですけど、やっぱり人のつながり。人のつながりをすごく大切にしている人が多くて、人情が厚い、人が熱い方が多いなというのと、現在でもそうみたいですけど大正に戻ってきたいなと思ってる方が多いというのがありました。僕が感じてるのは、企業と区民の皆さんとの距離感が近いかなというふうにすごく感じてるんで、どうしてもやっぱり人のつながりが厚いとかつながりが強いとかそんなことがあって、防災の意識がすごく、ほかの区民の方より高い方が多いというのも大正区の魅力とか強みだと思うんです。どこをどうしていくかというのは問題だと思うんですけど。

あと強みの中でいうと景観、先ほどもそちらも出たと思います。景観がよかったり橋と船、渡しの船でふね遺産になったことも多分皆さん御存じないとかという話で、僕も知らなかったですけど、そういうのに選ばれてるであったりとか、また産業発祥の場が多い。もともと大正区が発祥で発展されて、今は大正区から離れられているところが多いですけど、とかというのがあるって、いわゆる全体を通すと昭和感とか人情味厚いまちというのを、これからどうやって発信していくかなという意見がありました。

大正区の未来のファンはどんな人かというところですけど、子育て世代の人がファンになってほしい。区長さんも言われたんですけど、子育て世代をどうやって取り込んでいくかという話もあったりとか、それぞれの地域でいい取組をされてるんですよ。小学生でお年寄りの方と関係を持って認知の教育をしていただいて、地域の声かけとかが多く広がるとかというのがあったりとか、それを全部に繰り広げていただけたら、大正区のこの未来も明るいかなというふうに思いました。

あと、僕全然そういう意識なかったですけど、防災の意識が高い方が多い。高校がなくなるということは、キーマンは中学生じゃないかという意見が出ました。すごくそれ僕賛同して、日頃昼間どんなときでもというか、夜でも昼でも多分中学生というのは地元にいるし、体力もあるし、すごくキーマンになって動いてもらえる貴重な戦力といたらあれですけど。なので、その中学生にどういう防災意識を植え付けると思ったらあれですけど持ってもらえるかということを見ると、防災を前面に出すんじゃないくてちょっとイベントチックにやっていったら、出てたら、これ防災意識するよなみたいなイベントができれば中学生に植え付けられるというか、どこか心の底に残ってくれたら将来的には大正区に戻っていきたいなど、そういう人情味があつて、ここで育ててもらったという意識を持ってくれたら、またまた大正に戻ってきて住んでくれる。そういういい循環ができるんちゃうかなとかいう話がありました。

その中でやっぱり小学生にも中学生にもチャレンジできるまちが大正だよというふうに感じてもらえる、そういうことではさっきのイベントチックなことをするのもいいと思いますし、異文化防災も子育てもすごくいい循環になるのかなと。そんな人が行く行く大正区に戻ってきていただいたら、どんどんいいまちになっていくかなと、そんなイメージが湧きました。

以上です。ありがとうございました。

(拍手)

○西尾区政企画担当課長

ありがとうございました。本当に熱い議論をしていただきまして、本当に大正区ってむっちゃいいまちやんと思えた議論でした。どうもありがとうございました。

それでは議長、副議長、すみませんが席にお戻りいただきますようによろしく願いいたします。

○木幡議長

皆さん、ありがとうございました。私も事前の大正区の強みの資料を拝見して、全

然知らなかったけどすごいっぱい魅力あるんやなと改めて感じて、改めていいまちやなと思ってたんです。今日またグループ討論でいろいろ皆さんのお話聞きながら、ここに集まってくださる方は、皆大正区が好きな方やなというのを改めて実感できましたし、皆さんとまたもっともっとよいまちに将来、ほんとに大正が住みよくていいまちやなとみんなが思えるようなとこにちょっとでも僕らも努力して頑張っていきたいなというふうに個人的には感じました。ありがとうございます。

皆さん、大変貴重な御意見を頂戴したと思いますので、このような意見を区政運営に生かしていただきたいというふうに思っております。

それでは、この議題3は終了させていただきまして、本日予定されてます議題は以上で終了とさせていただきたいと思います。皆様には、本当に議事進行に御協力いただきまして、大変有意義な議論ができたのではないかなというふうに思います。ありがとうございます。

○西尾区政企画担当課長

木幡議長、ありがとうございました。

本日お渡しさせていただきました資料の中に御意見シートがございますので、本日の会議で発言できなかったこととか、本日の議論を踏まえて、もっとこんなことが意見としてあるという方は、ぜひとも御意見シートをお寄せいただきましたらありがたいです。一応2月27日までとさせていただきますのでよろしく願いいたします。

そしてまた、令和7年度の区政会議は本日が最終となります。来年度の区政会議のスケジュールにつきましては、本日お手元にお配りしております書類番号13に、令和8年度大正区区政会議日程（予定）ということで同封させていただいておりますので、よろしく願いいたします。

次回の区政会議は5月29日金曜日を予定しておりますので、皆様御予定いただきますようによろしく願いいたします。

それでは最後に、区役所からお知らせがございます。机の上にチラシを置かせていただいていると思います。

○楠本防災・防犯担当課長

防災・防犯担当課長をしております、楠本と申します。

今掲げております、この防災講演会の御案内を、お時間頂戴しましてさせていただきたいと思います。

今日は私もここに来てさせていただいて区政会議で皆さんの御意見、防災に関する貴重な御意見、たくさん活発な意見交換をされている様子を窺いまして本当にありがとうございます。

大正区では、皆様に共助への理解をより深めていただく機会ということで、取組の一つではありますが今回このような防災講演会を開催する運びになりました。

講演会では、このチラシにも書かせていただいておりますように、七尾市のまちづくり協議会の事務局長をしてらっしゃいます関軒明宏様にお越しいたきまして、講演をしていただくことになりました。令和6年の能登半島地震で発災直後から252日間にわたり、七尾市で避難所運営リーダーを務められた方です。現場での経験とか教訓とかについてお話しいただきます。講師の方の実体験を、その被災当事者と避難所運営側の双方の視点から話がお聞きできるというふうにお願いしておりますので、貴重な機会になるかと思えます。ぜひ皆様にも御参加いただきたいと思っております。

今回は、これまでの研修とか訓練などで各地域の会長さんや自主防災組織の方からの意見を頂戴した中で、この区政会議でもお話があったかと思えますけど、今回は幅広い層の方にお越しいたきたいと考えておりまして、今回はこの区政会議の委員の皆さんにもお声かけさせていただいておりますけど、自主防災組織とか防災リーダーの方はもちろん、青少年指導員とか区PTAの方とか、あと医療機関関係とか福祉施設の方とか、区役所で災害が発生したら関わることになるだろうと思われる方々、それから役員の方はもちろん、若い層の方にも来ていただきたいということでお声かけさせ

ていただいています。

そういうことでたくさんの方にお声かけさせていただいているんですけど、席の都合上、勝手ながら2月25日水曜日を目途に、もし御参加いただけるようでしたらメールで結構です。メールは17日火曜日に区政会議の委員の皆さんに送らせていただいているかと思えます。または、電話でも構いませんので御連絡いただければ非常にありがたく存じます。

何とぞよろしく申し上げます。以上です。

○細川地域協働課長

地域協働課長の細川でございます。

私からは、大正区まちづくりセンターが主催で開催いたしますまちづくり活動見本市について、お知らせいたします。

区民ホールで開催をいたします。こちらにつきましては区内の10地域の皆さんが活動されている内容を発表いただいたり、区内外で地域での活動をされている団体の事例紹介ということで、プラウ経営型教育塾様の取組も発表いただけるということで、山本委員もお越しいただけると聞いています。ありがとうございます。そのような発表等がありますので、皆様にも、また地域活動に興味のある方にもぜひ御参加いただきたいと思っておりますので、御周知いただけたらありがたいです。また御参加のほうよろしく願いいたします。

○西尾区政企画担当課長

区役所からの報告は以上でございます。

それでは、本会議の結びに当たりまして、区長の村田より御挨拶申し上げます。

○村田区長

長時間御議論いただきましてありがとうございました。

私も、この良いところや魅力的なところを事前に読みましたし、今のお話を聞いている中で、やっぱり大正って熱いまちですよ、本当にね。それはすごく思いました。

大正区の今日もお話に出てきた、まとめてこれから整理していくんですけども、やっぱりつながりを重視しているコミュニティ、コミュニティが大事よねと。コミュカ強い人多いよねというのがありますし、それからやっぱり子育てを一人で抱えない、そういうまちかなとか、あるいは誰でも来たらええやんと。再チャレンジしたかったらおいでよと、そんなまちですね。それとか、あと文化とか景色とかそういうのも好きなお話がちょっとあったのかなというふうに思います。そんな人を受け入れるというか、そんな人が将来の大正区の未来のファンなのかなということをお聞きしながら何となく思った次第です。

これから今の御意見を整理して、また大正区の強みって何やねん。よく言いますね、SWOT分析ですね。それもちょっとやってみたいと思いますし、御意見いただいた中で何ができるかというのも考えていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。

ほんとに熱い大正区愛を語っていただきまして、今日はありがとうございました。

○西尾区政企画担当課長

それでは、これをもちまして本日の区政会議を閉会とさせていただきます。

次回の区政会議は、5月29日金曜日、19時から区民ホールにおいて開催しますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

また、お帰りの際は1階の玄関が閉まっておりますので、2階の玄関を御利用いただけますようによろしくお願ひいたします。

本日は遅くまで、どうもありがとうございました。

—了—